

授業科目 評価学演習Ⅰ

【担当教員名】 亀 尾 徹		対象学年	2	対象学科	理学
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	60 (20)
【概要・一般目標：G10】 骨、筋、関節、靱帯、末梢神経の触診および運動器系疾患に対する検査法を習得し、評価および治療の連続体におけるそれらの意義について説明し、各種検査を実施することができる。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 代表的な骨のランドマークを触診することができる。 2. 筋などの軟部組織を触診することができる。 3. 末梢神経を触診することができる。 4. 上記体表解剖および運動学的知識を応用し、各種運動器系検査を実施することができる。 5. 評価結果を解釈し、説明することができる。 6. 運動器系疾患の問題点を抽出することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	腰部・骨盤帯の触診（1）			1～3	演習 亀尾
2	腰部・骨盤帯の触診（2）			1～3	演習 亀尾
3	上肢帯～上肢の触診（1）			1～3	演習 亀尾
4	上肢帯～上肢の触診（2）			1～3	演習 亀尾
5	下肢の触診（1）			1～3	演習 亀尾
6	下肢の触診（2）			1～3	演習 亀尾
7	他動運動における運動ダイアグラム（1）			4～6	演習 亀尾
8	他動運動における運動ダイアグラム（2）			4～6	演習 亀尾
9	運動器系検査（上四半分）			4～6	演習 亀尾
10	運動器系検査（下四半分）			4～6	演習 亀尾
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料		配付資料			
【評価方法】 出席、授業態度、定期試験、実技試験			【履修上の留意点】 Tシャツ・短パンの上に医務衣を着用して授業に参加すること		